

We supply the best use of space.

2016年12月期第3四半期 決算説明資料

2016年10月28日

Exciting Company 感動とワクワク

エリアリンク株式会社



Arealink Co.,Ltd.

証券コード:8914

Part- I

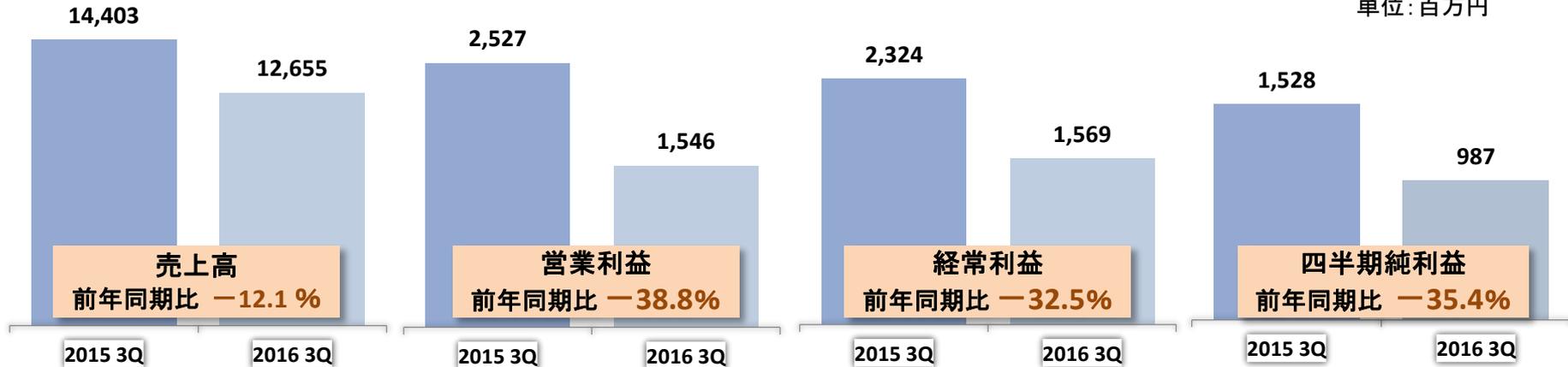
決算概況

- この資料の数字は億円単位未満四捨五入、百万円単位は切り捨てで表示しています。

2016年12月期第3四半期の概況

ストレージ事業に集中の結果、前期比下回るも
各事業の業容が順調に拡大し、業績は期初予想を上回る

単位:百万円



	2015年度 3Q累計(実績)		2016年度 通期計画(期初)		2016年度 3Q累計(実績)		計画比 (期初)		前年同期比	
	実績	(%)	計画	(%)	実績	(%)	増減	進捗率	増減	増減率
(単位:百万円)										
売上高	14,403	(100.0)	16,806	(100.0)	12,655	(100.0)	△4,150	(75.3)	△1,747	(△12.1)
売上原価	10,054	(69.8)	12,697	(75.6)	9,052	(71.5)	△3,645	(71.3)	△1,002	(△10.0)
売上総利益	4,349	(30.2)	4,108	(24.4)	3,603	(28.5)	△504	(87.7)	△745	(△17.1)
販売費及び 一般管理費	1,821	(12.6)	2,432	(14.5)	2,057	(16.3)	△374	(84.6)	235	(12.9)
営業利益	2,527	(17.5)	1,675	(10.0)	1,546	(12.2)	△129	(92.3)	△981	(△38.8)
経常利益	2,324	(16.1)	1,650	(9.8)	1,569	(12.4)	△81	(95.1)	△755	(△32.5)
四半期純利益	1,528	(10.6)	1,091	(6.5)	987	(7.8)	△104	(90.4)	△541	(△35.4)

セグメントの内訳

不動産運用サービス

- ・ストレージ運用 (ハローストレージの募集・運営・管理)
- ・ストレージ流動化 (ハローストレージの受注・出店)
- ・その他運用サービス …… アセットマネジメント(保有物件の募集・運営・管理)
SOHO(ハローオフィス・ハロー貸会議室)
駐車場 他



ハローストレージ(コンテナタイプ)



ハローストレージ(室内)



保有不動産(共同ビルエントランス)



ハロー貸会議室(渋谷Ⅱ)

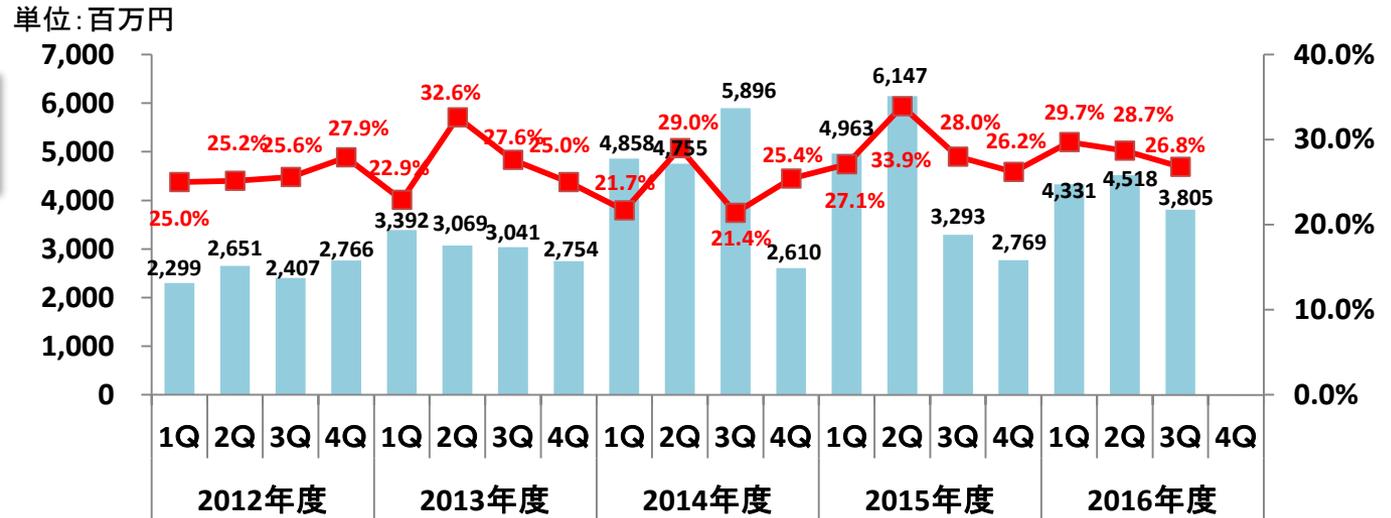
不動産再生・流動化サービス

- ・土地整備事業(底地)

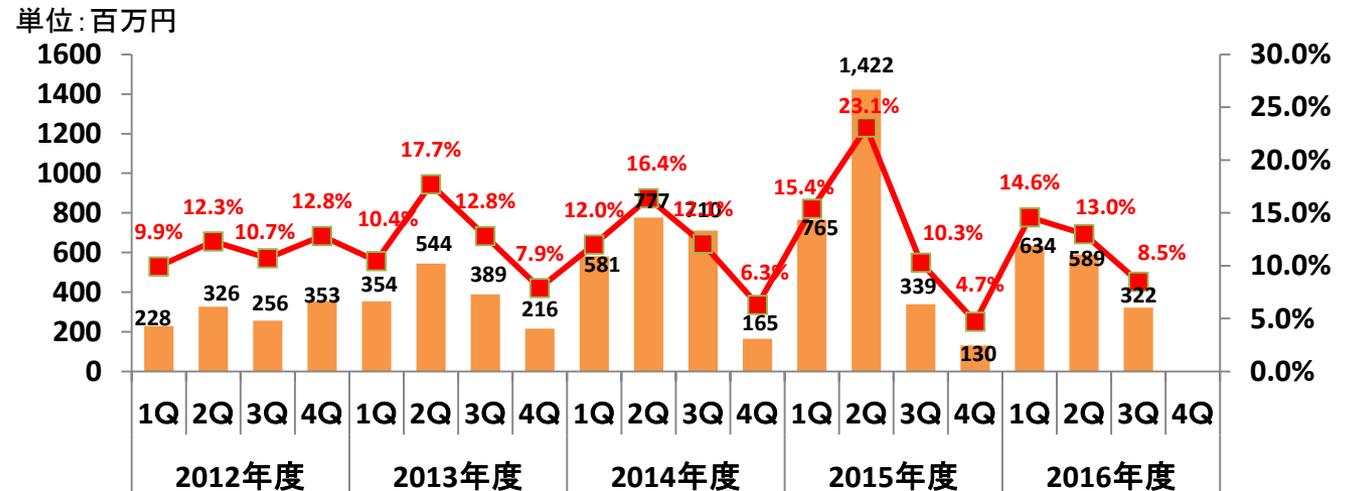
四半期別売上高および営業利益の推移

売上高、営業利益共に利益率を含め、計画通りに進捗

売上高と 売上総利益率の推移

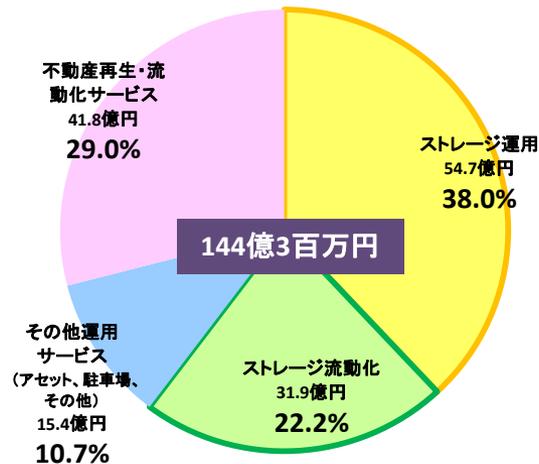


営業利益と 営業利益率の推移



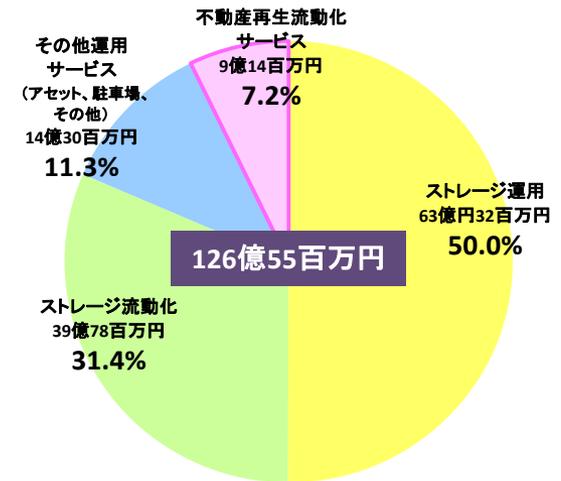
セグメント別売上比率

2015年第3四半期累計



市況に合わせ
構成比が変化

2016年第3四半期累計



- ✓ 2016年12月期第3四半期は、ストレージ運用が特に順調に進捗
- ✓ ストレージ運用やその他運用サービス等の累積型ビジネスは、予算を上回る成長

セグメント別利益率

不動産運用サービス、不動産再生・流動化サービスそれぞれが期初予算よりも売上総利益率、営業利益率とも向上し、全般において順調に推移

単位:百万円

			2015年度3Q(実績)		2016年度(期初予算)		2016年度3Q(実績)	
			上期実績	利益率	期初予算	利益率	上期実績	利益率
ストレージ 運用	売上高		5,477		8,482		6,332	
	売上総利益		1,531	28.0%	2,259	26.6%	1,692	26.7%
	営業利益		1,078	19.7%	1,530	18.0%	1,171	18.5%
ストレージ 流動化	売上高		3,197		5,684		3,978	
	売上総利益		951	29.7%	1,072	18.9%	1,109	27.9%
	営業利益		513	16.0%	575	10.1%	515	13.0%
その他 不動産運用サー ビス	売上高		1,546		1,815		1,430	
	売上総利益		555	35.9%	562	31.0%	514	36.0%
	営業利益		421	27.3%	390	21.5%	369	25.9%
不動産運用サービス 合計	売上高		10,221		15,982		11,741	
	売上総利益		3,037	29.7%	3,894	24.4%	3,316	28.3%
	営業利益		2,012	19.7%	2,497	15.6%	2,056	17.5%
不動産再生・ 流動化サービス	売上高		4,182		823		914	
	売上総利益		1,311	31.3%	213	25.9%	286	31.4%
	営業利益		1,157	27.7%	153	18.6%	229	25.1%
その他(本部経費)	売上高		—		—		0	
	売上総利益		—		—		0	
	営業利益		△642		△974		△740	
合計	売上高		14,403		16,806		12,655	
	売上総利益		4,349	30.2%	4,108	24.4%	3,603	28.5%
	営業利益		2,527	17.5%	1,675	10.0%	1,546	12.2%

四半期セグメント別売上高、売上総利益、営業利益

期間損益は不動産運用サービスが順調に推移し、引続き利益貢献の見通し

単位:百万円

		2014年 度(通期)	2015年度					2016年度			
		累計	1Q期間	2Q期間	3Q期間	4Q期間	累計	1Q期間	2Q期間	3Q期間	3Q累計
ストレージ 運用	売上高	6,406	1,729	1,843	1,904	1,978	7,455	2,034	2,125	2,172	6,332
	売上総利益	1,692	504	544	482	423	1,955	576	587	528	1,692
	営業利益	1,170	362	389	326	242	1,320	399	411	360	1,171
ストレージ 流動化	売上高	2,718	1,310	1,104	782	327	3,525	1,509	1,464	1,004	3,978
	売上総利益	967	390	331	229	102	1,054	416	400	292	1,109
	営業利益	430	221	190	101	△3	509	223	203	88	515
その他 不動産運用 サービス	売上高	2,721	601	496	448	453	1,999	456	491	482	1,430
	売上総利益	831	195	197	161	174	729	174	184	155	514
	営業利益	664	148	157	115	125	546	127	138	104	369
不動産運用サービス 合計	売上高	11,845	3,641	3,445	3,134	2,759	12,980	4,000	4,080	3,659	11,741
	売上総利益	3,491	1,090	1,072	874	701	3,739	1,166	1,172	977	3,316
	営業利益	2,266	732	736	543	363	2,376	750	752	553	2,056
不動産再生・ 流動化サービス	売上高	6,274	1,322	2,701	158	10	4,192	331	437	146	914
	売上総利益	869	256	1,008	46	23	1,334	121	122	43	286
	営業利益	690	212	924	19	13	1,170	104	95	28	229
その他	売上高	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
	売上総利益	—	—	—	—	—	—	—	—	0	0
	営業利益	△721	△180	△238	△223	△246	△889	△220	△259	△260	△740
合計	売上高	18,120	4,963	6,147	3,293	2,769	17,173	4,331	4,518	3,805	12,655
	売上総利益	4,360	1,346	2,081	920	724	5,073	1,288	1,294	1,020	3,603
	営業利益	2,235	765	1,422	339	130	2,657	634	589	307	1,546

セグメント別売上高および売上総利益達成率

単位: 百万円

		2015年度(実績)		2016年度(期初予算)				2016年度3Q(実績)		
		3Q累計	構成比	期初通期	構成比	期初上期	構成比	実績	構成比	進捗率
売上高	不動産運用サービス	10,221	71.0%	15,982	95.1%	8,158	93.7%	11,741	92.8%	73.5%
	ストレージ運用	5,477	38.0%	8,482	50.5%	4,063	46.7%	6,332	50.0%	74.7%
	ストレージ流動化	3,197	22.2%	5,684	33.8%	3,200	36.8%	3,978	31.4%	70.0%
	駐車場	184	1.3%	100	0.6%	50	0.6%	75	0.6%	75.0%
	アセット	834	5.8%	935	9.0%	468	5.4%	766	6.1%	81.9%
	SOHO	517	3.6%	767	5.6%	369	4.2%	568	4.5%	74.1%
	その他	9	0.1%	12	0.1%	6	0.1%	19	0.2%	162.2%
	不動産再生・流動化サービス	4,182	29.0%	823	4.9%	548	6.3%	914	7.2%	111.0%
合計	14,403	100.0%	16,806	100.0%	8,707	100.0%	12,655	100.0%	75.3%	
売上総利益	不動産運用サービス	3,037	69.9%	3,894	94.8%	2,013	93.1%	3,316	92.0%	85.2%
	ストレージ運用	1,531	35.2%	2,259	55.0%	1,116	51.6%	1,692	47.0%	75.0%
	ストレージ流動化	951	21.9%	1,072	26.1%	607	28.1%	1,109	30.8%	103.5%
	駐車場	58	1.3%	72	1.8%	36	1.7%	54	1.5%	75.4%
	アセット	302	7.0%	287	7.0%	145	6.7%	285	7.9%	99.1%
	SOHO	184	4.2%	190	4.6%	102	4.8%	163	4.5%	85.9%
	その他	9	0.2%	12	0.3%	6	0.3%	11	0.3%	96.6%
	不動産再生・流動化サービス	1,311	30.2%	213	5.2%	148	6.9%	286	7.9%	134.2%
合計	4,349	100.0%	4,108	100.0%	2,161	100.0%	3,603	100.0%	87.7%	

通期業績見通し

基幹のストレージ事業に代表される不動産運用サービスは
売上高が前期比23.1%増と順調に推移する見通し。
不動産再生・流動化サービスは底地の売買を中心に実施。

※ストレージ事業は以下のセグメント区分の「不動産運用サービス」に属します。

	2015年度		2016年度		前期比	
	実績	(%)	予想	(%)	増減	増減率
(単位:百万円)						
売上高	17,173	(100.0)	16,806	(100.0)	△367	△2.1%
不動産運用サービス	12,980	—	15,982	—	3,001	23.1%
不動産再生・流動化サービス	4,192	—	823	—	△3,369	△80.4%
営業利益	2,657	(15.5)	1,675	(10.0)	△981	△36.9%
不動産運用サービス	2,376	—	2,497	—	121	5.1%
不動産再生・流動化サービス	1,170	—	153	—	△1,016	△86.9%
本部(消去及び全社)	△889	—	△974	—	△85	△9.6%
経常利益	2,442	(14.2)	1,650	(9.8)	△791	△32.4%
当期純利益	1,550	(9.0)	1,091	(6.5)	△459	△29.6%
ROE(%)	11.0	—	7.3	—	△3.7pt	—
ROA(%)	8.0	—	5.6	—	△2.4pt	—

Part- II

今後の重点施策

今後の重点施策: ストレージ高成長戦略①

ブランド力の向上

- 「ハローストレージ」×「ハローキティ」コラボ物件の展開
(株)サンリオとライセンス契約を締結
 - ✓ ブランド力と認知度の向上
 - ✓ ユーザーの獲得に効果
- ➔
- 他社との差別化に貢献



(左)ハローストレージ宮野木パート3
千葉県千葉市稲毛区宮野木町2125-1

(右)ハローストレージ埼玉・東越谷プレミア
埼玉県越谷市東越谷4-29-18

今後の重点施策: ストレージ高成長戦略②

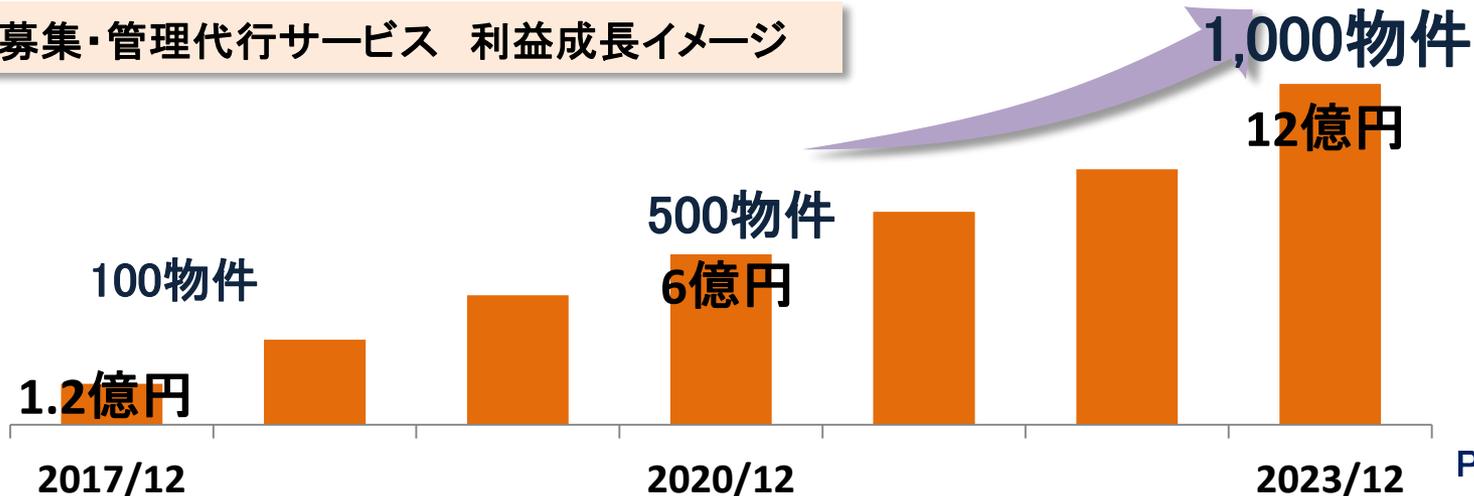
国内ストレージ市場シェア50%を確かなものに

高いブランド力のもと、 新ビジネス「受託事業」をスタート

- 他社(滞納保証会社)との提携
 - ✓ 他社のストレージの募集・管理を受託
 - ✓ 顧客管理・請求は他社(滞納保証会社(上場企業))に委託
 - ✓ ブランド力を武器に手数料収入・シェアを獲得

利益 = 現場1カ所当たり10万円/月 × 現場数

募集・管理代行サービス 利益成長イメージ



今後の重点施策: ストレージ高成長戦略③

成長投資・基盤強化で成長力強化

➤ 新商品「2×4トランク」(木造)を展開

- ✓ 様々な広さ・立地の土地に建築が可能→首都圏での出店を加速
- ✓ 上期は投資家へ2物件を売却
- ✓ 次期以降に備え10件の土地購入を計画
- ✓ 2016年12月期は通期で2棟をオープンする計画



特長

- 空調完備の屋内トランクタイプ専用の建物として建築
- 従来のコンテナタイプと比較して女性や高齢者が利用しやすい仕様
- 2×4工法(木造)で建築費を抑制

今後の重点施策: ストレージ高成長戦略④

出店と募集の強化と効率の向上

- ▶ **営業のシステム化・マーケティングが出店・募集に貢献**
 - ✓ セールスフォース、Google Apps、レベニューマネジメントへの投資強化でデータの蓄積と活用
 - ✓ システマティックで効率的な営業・募集・出店体制を確立
 - ✓ レベニューマネジメントで情報収集、分析力強化
 - ✓ 今後数年をかけて、3~5億円規模での投資を計画
- ▶ **看板営業: 約400箇所を設置**
 - ✓ 土地オーナーとの関係を強化し、効率的な出店営業を実現



グローバル化への投資促進

海外トランクルーム投資

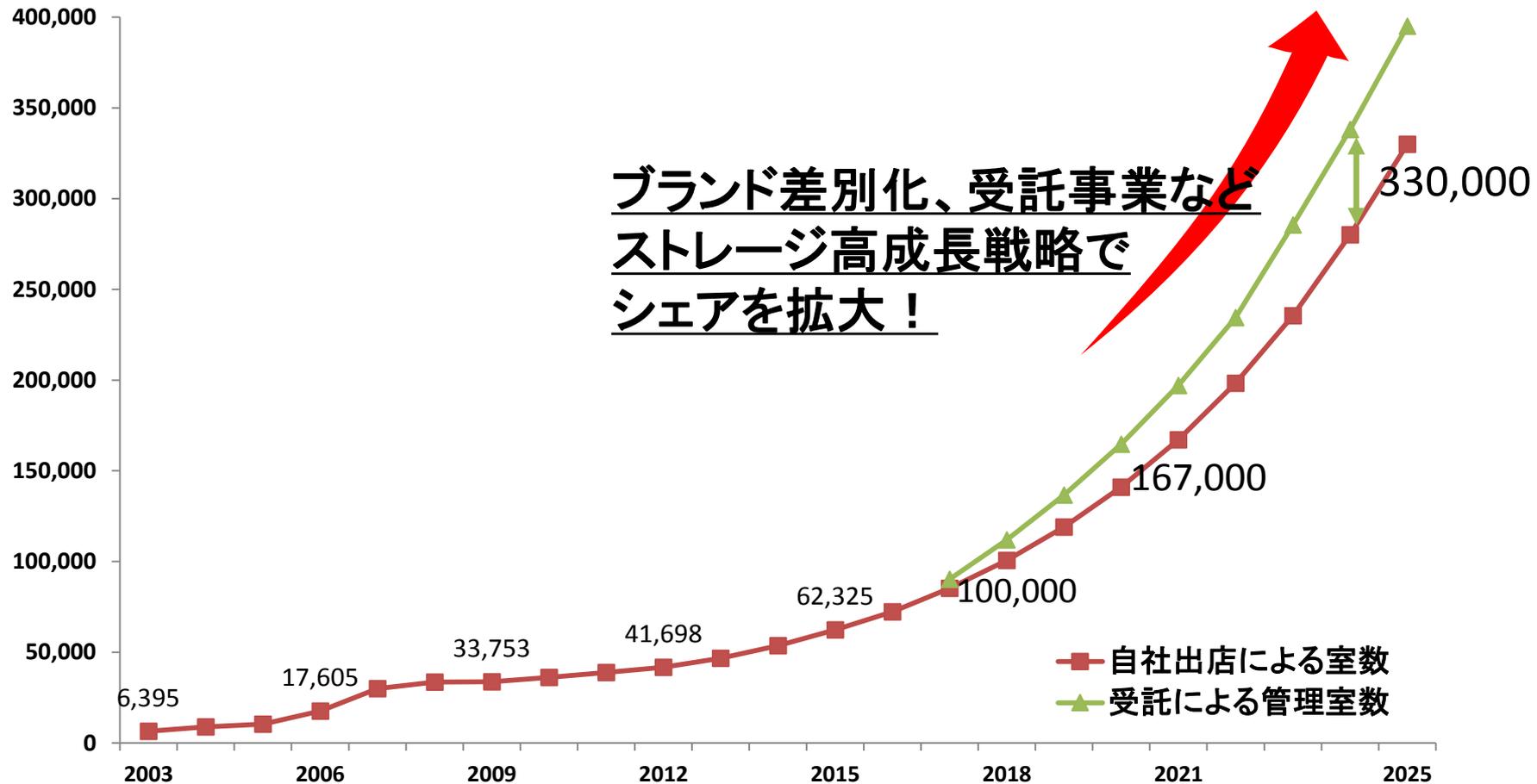
- ▶ 年間5～10億円規模で米国・欧州・東南アジアを中心としたストレージを取得で海外ノウハウを吸収

ストレージ事業成長の10年

国内ストレージ市場シェア50%をめざす

ハローストレージ室数の推移

(単位:室)

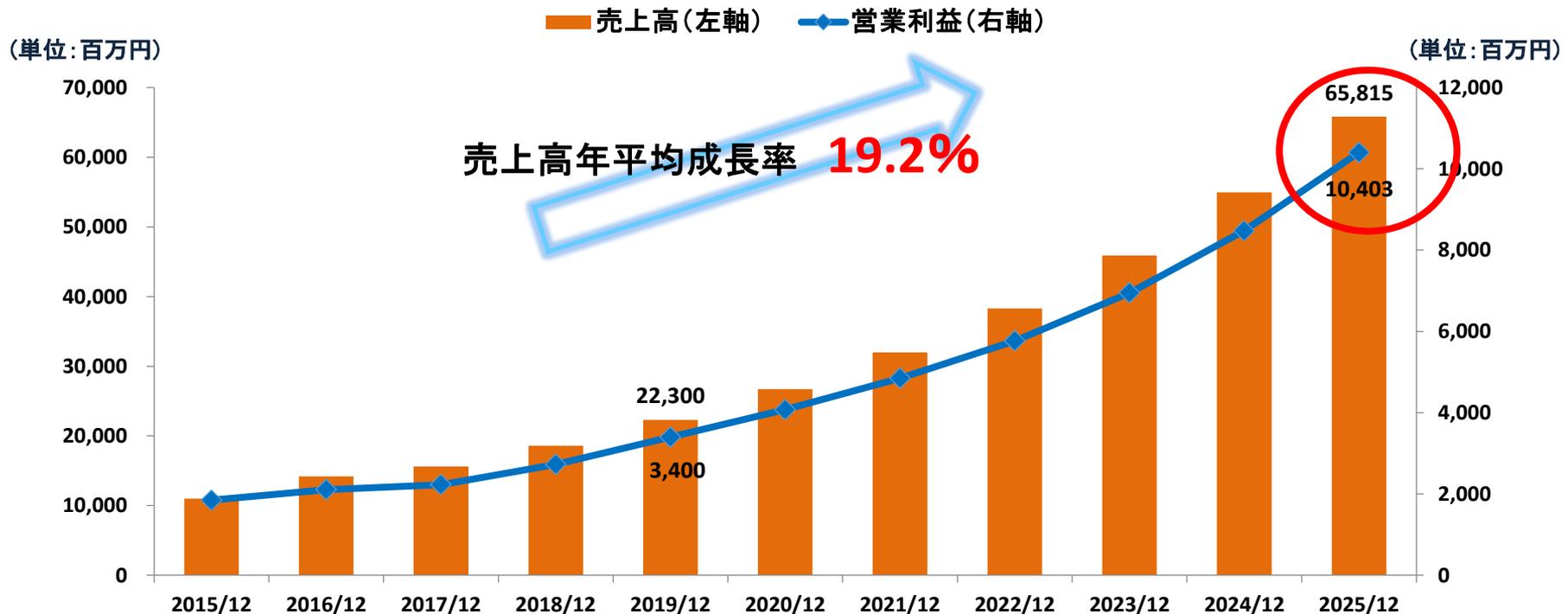


ストレージ事業成長の10年

基幹事業のストレージ事業[※]の売上高は年平均19.2%の成長
 2019年のストレージ事業は売上高223億円、営業利益34億円
 2025年には同事業の売上高658億円、営業利益104億円を達成する計画

※ストレージ事業は「ストレージ運用」及び「ストレージ流動化」を指します。

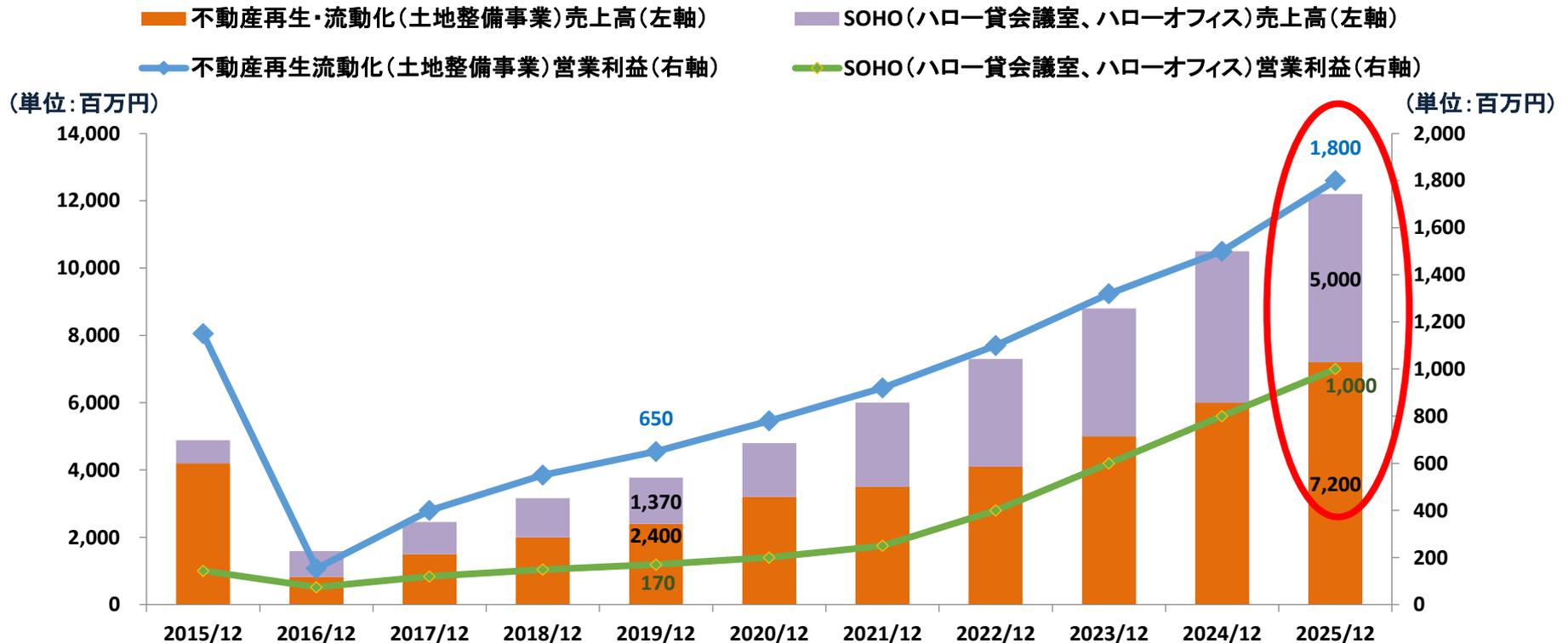
ストレージ事業の売上高、営業利益の見通し



新規事業の成長トレンド

土地整備事業(底地)とSOHO(ハロー貸会議室、ハローオフィス)を
合計した新規事業の2019年の売上高37.7億円、営業利益8.2億円
2025年には同事業の売上高122億円、営業利益28億円を達成する計画

新規事業の売上高、営業利益の見通し



土地整備事業(底地)

- 権利関係の複雑な底地を積極的に取得
- 借地権者を対象に販売
- 売却までの期間は滞納リスクが低く、安定したアセット(利回り3%)として保有

国内ストレージ市場シェア50%を目指して
ビジネスモデルを進化させる



- 10年後、経常利益**100**億円、従業員**200**人
- 従業員1人当たりの経常利益**5,000**万円
の達成を目標に邁進
- 人材教育の継続:「**進化外注**」スタート
- **未来型理想企業塾**スタート

配当及び配当性向

配当性向30%を下限とし、利益の増加に応じた**配当を実現**

1株当たり配当金及び配当性向

	2014／12	2015／12	2016／12 (予想)
1株当たり配当金	3.6円	3.9円	39円 [※]
配当性向	28.7%	30.9%	43.9%

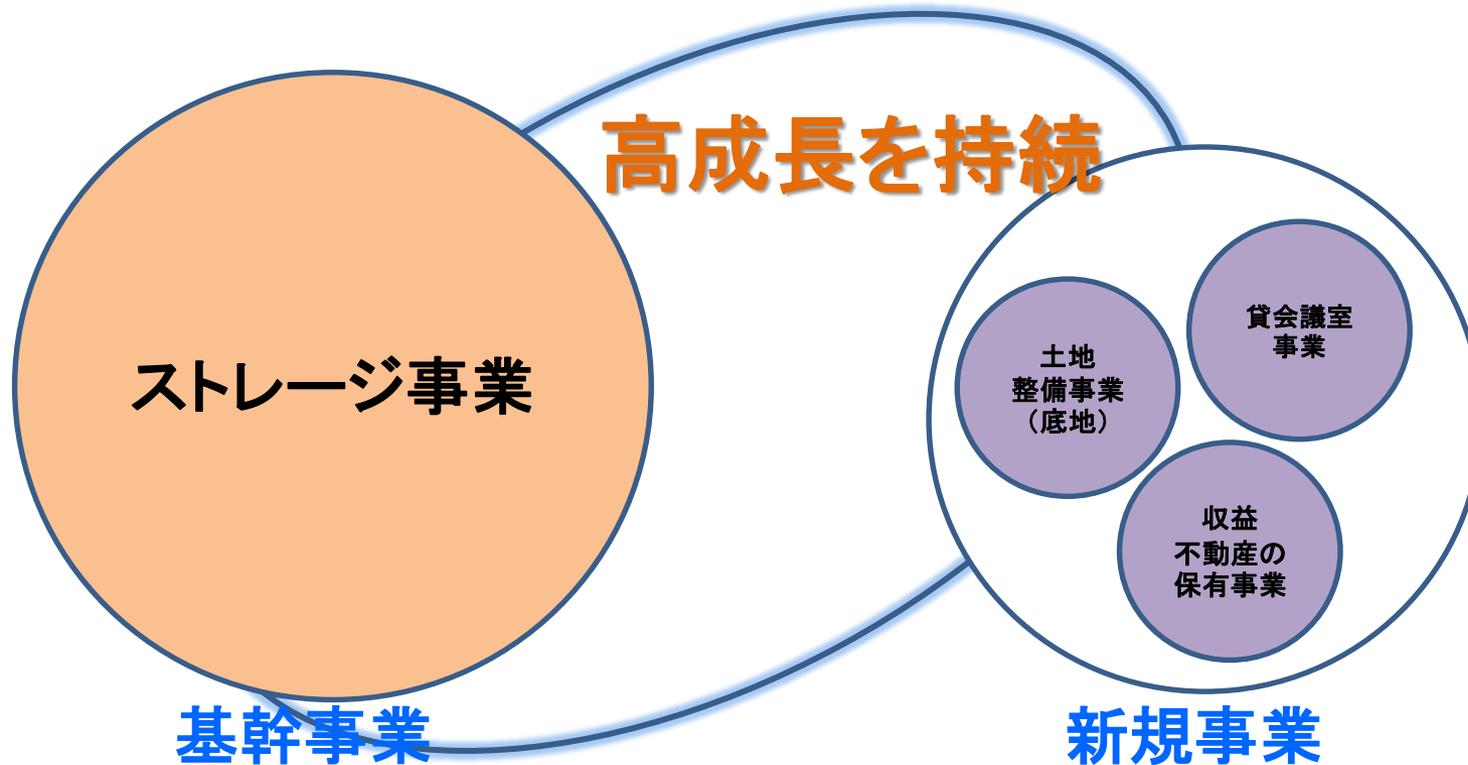
※2016年7月1日を効力発生日として普通株式10株を1株に併合いたしました。

ストレージ事業の圧倒的優位で高成長を実現

ストレージを基幹事業に、収益基盤の安定と高成長を実現
新規事業はNo. 1シェアと10億円以上のリターンが見込まれるものを事業化

【理想の不動産モデル】

ストレージへの集中的な投資を本格化



Exciting Company

感動とワクワク

世の中に便利さと楽しさと感動を提供する

Part-III

参考資料

(単位:百万円)

	2010/12	変化率 (%)	2011/12	変化率 (%)	2012/12	変化率 (%)	2013/12	変化率 (%)	2014/12	変化率 (%)	2015/12
売上高	11,143	-4.8%	10,603	-4.5%	10,124	+21.1%	12,256	+47.8%	18,120	△5.2%	17,173
売上総利益	2,176	+8.7%	2,365	+11.2%	2,629	+26.8%	3,306	+31.9%	4,360	+16.3%	5,073
売上総利益率(%)	19.5	+2.8pt	22.3	+3.5pt	26.0	+1.2pt	26.9	△2.8pt	24.1	△3.9pt	29.5
販売費及び一般管理費	1,169	+12.9%	1,320	+10.9%	1,464	+24.9%	1,800	+16.3%	2,125	+13.7%	2,415
営業利益	1,006	+3.8%	1,044	+11.6%	1,165	+29.2%	1,505	+48.5%	2,235	+18.9%	2,657
営業利益率(%)	9.0	+0.8pt	9.8	+1.7pt	11.5	+0.8pt	12.3	+0.0pt	12.3	+2.4pt	15.5
経常利益	774	+23.1%	953	+12.8%	1,075	+33.3%	1,433	+45.6%	2,087	+17.0%	2,442
当期純利益	673	+14.7%	772	+22.7%	948	+42.0%	1,346	+14.4%	1,541	+1.0%	1,550
ROA(%)	3.4	+0.9pt	4.3	+1.0pt	5.3	+1.2pt	6.5	+0.7pt	7.2	+0.8pt	8.0
ROE(%)	7.6	+0.4pt	8.0	+1.1pt	9.1	+2.5pt	11.6	+0.4pt	11.9	△0.8pt	11.0
有利子負債	7,079	-26.5%	5,206	+6.5%	5,545	+41.3%	7,837	△35.1%	2,759	△52.5%	1,311
総資産	18,701	-7.7%	17,266	+7.8%	18,612	+23.7%	23,017	△15.1%	19,539	△1.2%	19,312
純資産	9,214	8.4%	9,987	+9.5%	10,935	+12.3%	12,282	+10.0%	13,514	+8.3%	14,626
自己資本比率(%)	49.3	+8.5pt	57.8	+1.0pt	58.8	△5.4pt	53.4	+15.8pt	69.2	+6.6pt	75.7
1株当たり当期純利益 (円)※	5.48	+14.7%	6.29	+22.7%	7.72	+42.0%	10.97	+14.4%	12.55	+1.0%	12.63
1株当たり純資産額 (円)※	75.06	+8.4%	81.35	+9.5%	89.08	+12.3%	100.05	+10.0%	110.09	+5.7%	119.14
従業員数(人)	60	+21.7%	73	+12.3%	82	+19.5%	98	+8.2%	106	+16.0%	123

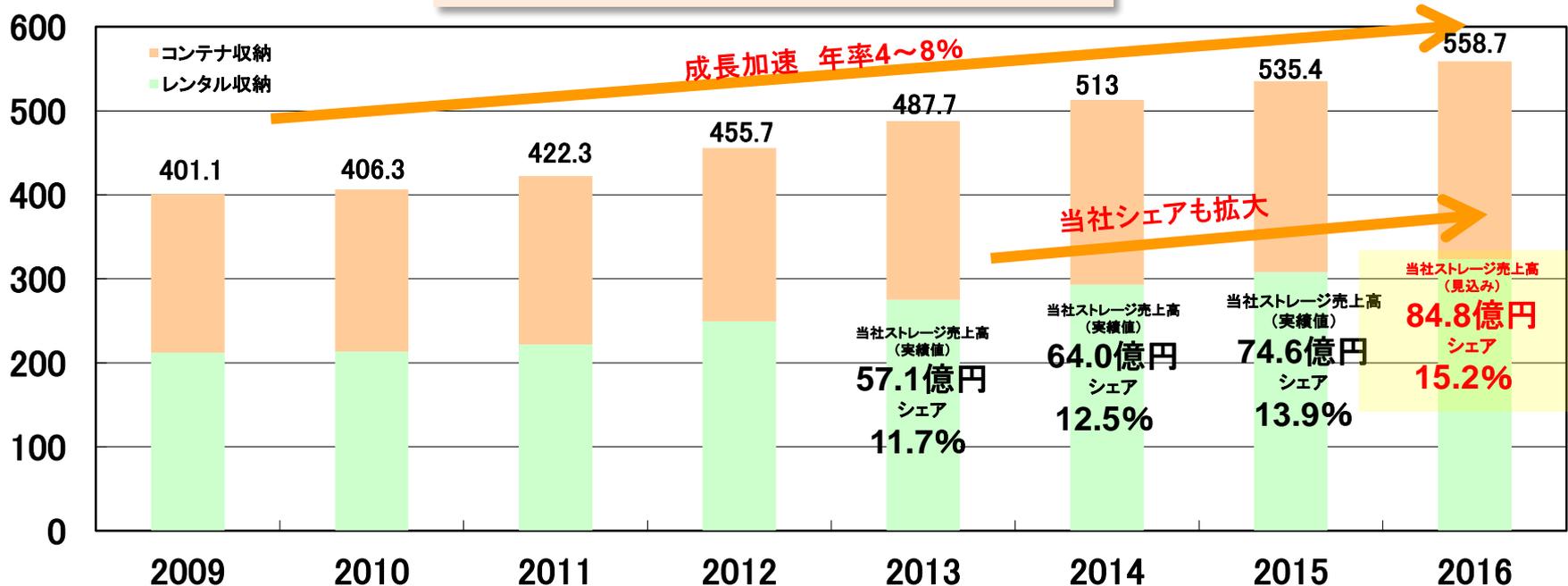
※ 2013年7月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っており、2012年度以前の数値は遡及修正しています。

ストレージ事業①: 市場規模予測(1)

**2015年の国内ストレージ市場は535.4億円まで拡大
当社シェアは、13.9%とトップシェアを維持**

- 国内ストレージ 市場規模(2015年推定値) 535.4億円
- 当社ストレージ 売上高(2015年実績値) 74.6億円
- 当社シェア(売上高) 13.9%(国内No.1)

収納ビジネスの市場規模の推計(全国)



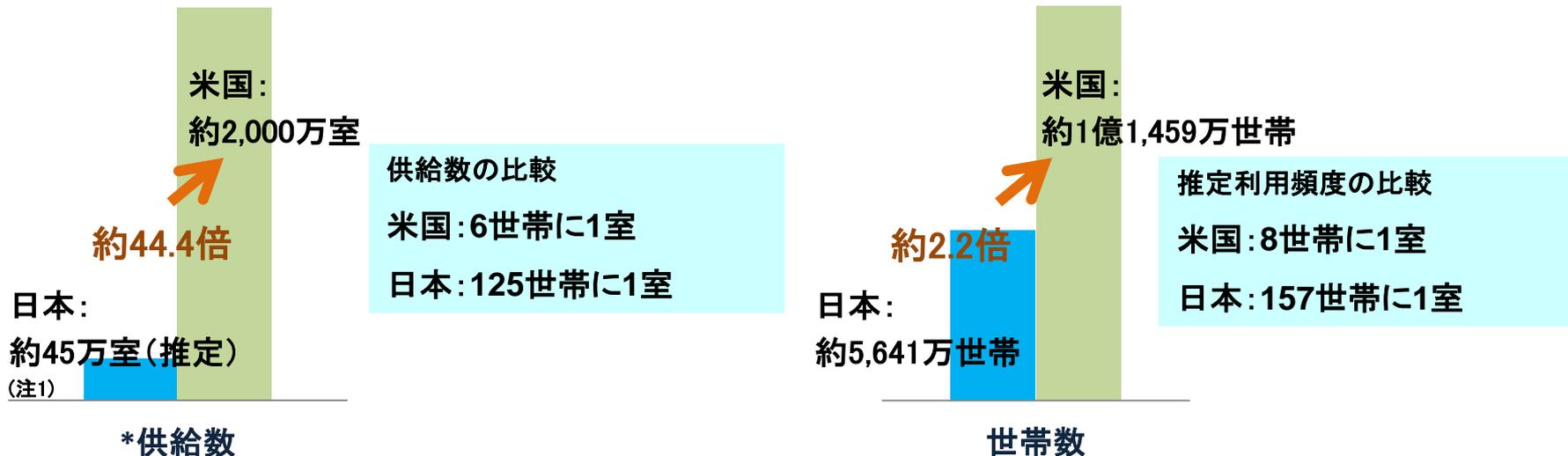
当社ストレージ売上高
(見込み)
84.8億円
シェア
15.2%

ストレージ事業②：市場規模予測（2）

国内ストレージ市場は、将来、米国並みに拡大すると予想

- 世帯あたりの供給数は米国と比較し、20分の1以下。
- 米国は国内の市場規模の約40倍、約1.76兆円※の市場。
- 国内の潜在需要を発掘していき、市場の拡大を見込む。

米国と日本のデータ比較



日本の推定市場規模と供給数は2015年に当社独自に試算した数値です。(注1)倉庫業とは異なるレンタル収納スペースとしての室数

参照: 矢野経済研究所『拡大する収納ビジネス市場の徹底調査』2016年版/全国版(国内) Self Storage Almanac 2015(米国)

※2011年の推定値 1ドル=80円換算(2011年平均)

ストレージ事業③：競合の状況

■米セルフストレージ業界の上位3社（2015年度）

順位	会社名	店舗数	室数	シェア(室数)
1	パブリックストレージ	2,466	1,477,630*	7.4%
2	エクストラスペース	1,312	871,000	4.4%
3	U ホール	1,317	513,234	2.6%
4~10位		7,202	2,434,318	5.6%
上位10位合計		41,443	3,996,182	20.1%

参照: Self Storage Almanac 2016

* 非公開のため、2012年度の室数より試算

■米国シェア1位のパブリックストレージ社

1972年創業

S&P 500 及び FT Global 500 採用銘柄

●営業収益(Operating Revenue)

2,678億円(前年同期比10.8%増)

●当期純利益(Net income allocable to shareholders) 1,395億円(前年同期比 8.7%増)

参照: Annual Report2014より(1ドル=122円換算)

■国内ストレージ市場における当社の位置

	会社名	店舗数	室数	シェア(室数)
1位	エリアリンク	1,208	63,391	14.5%
2位	A 社	1,045	50,460	11.5%
3位	B 社	50	30,244	6.9%
4位	C 社	327	18,124	4.1%
5位	D 社	276	11,969	2.7%
	全体	9,479	437,814	100%

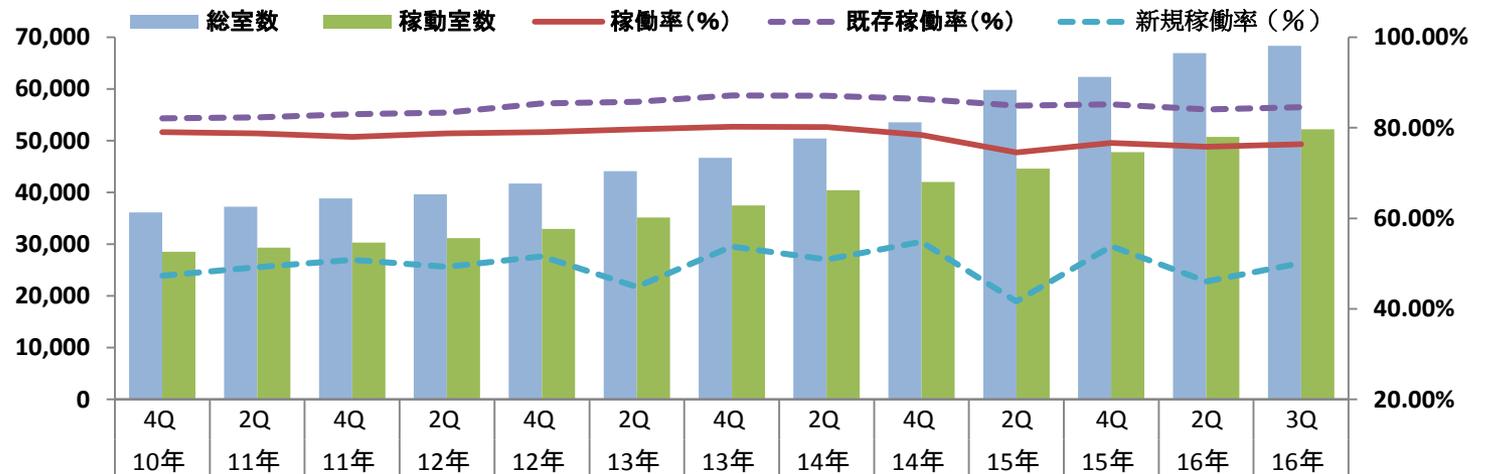


ストレージ事業④：総室数、稼働室数、稼働率の推移

出店加速もマーケティングの成果により稼働率は高水準を維持。

- ・2016年12月期第3四半期は6,866室の出店と818室の撤退で6,048室の純増。
- ・2015年12月期は9,202室の出店と441室の撤退で前期末比8,761室の純増。

総室数、稼働室数、稼働率の推移



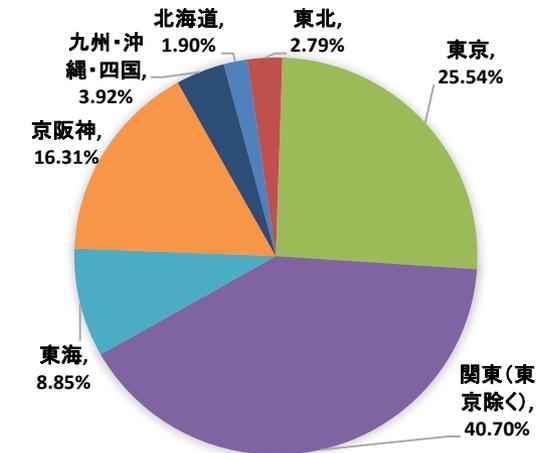
総室数	36,131	37,267	38,838	39,614	41,698	44,138	46,686	50,422	53,564	59,802	62,325	66,923	68,373
稼働室数	28,562	29,340	30,290	31,188	32,968	35,177	37,499	40,407	42,009	44,603	47,796	50,739	52,204
稼働率(%)	79.05%	78.73%	77.99%	78.73%	79.06%	79.70%	80.22%	80.14%	78.43%	74.58%	76.69%	75.82%	76.35%
既存稼働率(%)	82.11%	82.28%	83.00%	83.34%	85.41%	85.73%	87.15%	87.06%	86.36%	84.90%	85.19%	84.03%	84.54%
新規稼働率(%)	47.36%	49.20%	50.85%	49.30%	51.61%	44.86%	53.77%	50.90%	54.85%	41.63%	53.84%	46.04%	50.12%

ストレージ事業⑤：地域別出店状況

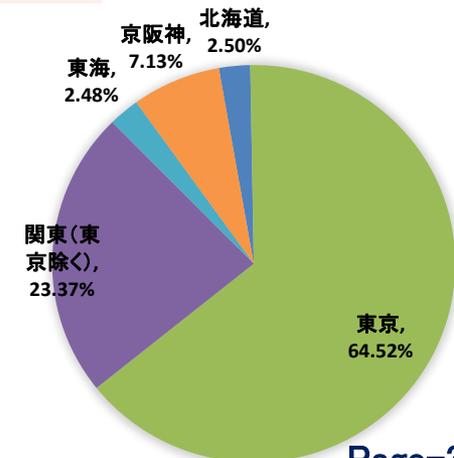
国内シェア50%をめざし、出店を加速

都道府県	コンテナ	トランク	合計	総室数に占める割合
北海道	980	422	1,402	2.05%
宮城	1,437	-	1,437	2.10%
茨城	499	-	499	0.73%
栃木	81	-	81	0.12%
群馬	165	-	165	0.24%
埼玉	6,735	889	7,624	11.15%
千葉	8,491	450	8,941	13.08%
東京	13,155	10,876	24,031	35.15%
神奈川	4,994	2,600	7,594	11.11%
岐阜	521	-	521	0.76%
静岡	746	-	746	1.09%
愛知	3,146	368	3,514	5.14%
三重	148	50	198	0.29%
滋賀	66	-	66	0.10%
京都	1,059	152	1,211	1.77%
大阪	3,159	943	4,102	6.00%
兵庫	3,443	106	3,549	5.19%
奈良	560	-	560	0.82%
和歌山	27	-	27	0.04%
香川	86	-	86	0.13%
福岡	1,465	-	1,465	2.14%
熊本	92	-	92	0.13%
大分	26	-	26	0.04%
鹿児島	372	-	372	0.54%
沖縄	64	-	64	0.09%
合計	51,517	16,856	68,373	100.00%

コンテナ



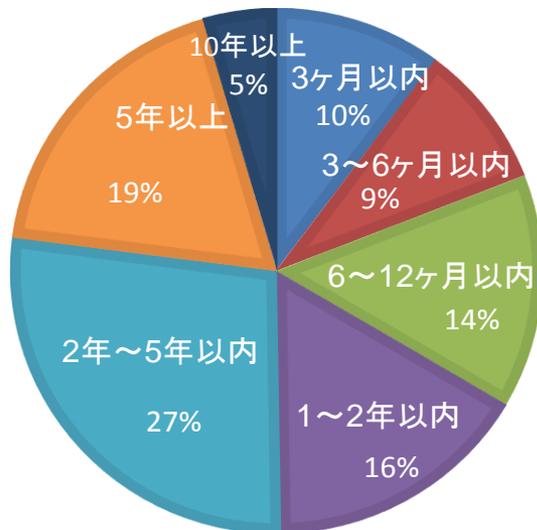
トランク



ストレージ事業⑥：ユーザー分析

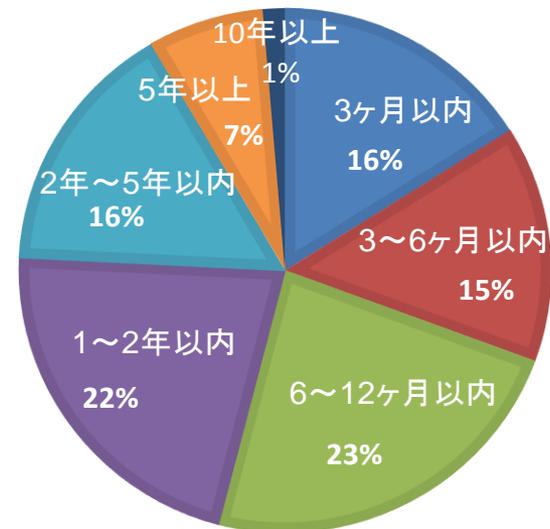
- 契約者の顧客の平均利用期間は3年2ヶ月（2016年2月時点）
- 解約までの平均利用期間は1年8ヶ月（2015年実績）
- 月額使用料平均はコンテナタイプ11,250円、トランクタイプ12,500円

契約者の利用期間の分布



※調査対象：2016年2月時点で契約中の顧客

解約者の利用期間の分布



※調査対象：2015年に解約した顧客

ストレージ展開例/屋外コンテナタイプ



江別市大麻桜木町(北海道)



仙台卸町東(宮城県)



三郷2(埼玉県)



和光5(埼玉県)



東府中(東京都)



日野・甲州街道(東京都)



小平3(東京都)



有明・豊洲・東雲(東京都)



東葛西(東京都)



四ツ木4(東京都)



東久留米2(東京都)



町田小山ヶ丘(東京都)



練馬谷原(東京都)



宇都宮城東(栃木県)



水戸3(茨城県)



保土ヶ谷法泉2(神奈川県)



浜松南浅田(静岡県)



尾張瀬戸駅前(愛知県)



和歌山松江北(和歌山県)



京都八幡(京都府)



大阪岸和田2(大阪府)



奈良佐保台(奈良県)



明石西2(兵庫県)



高松郷東町(香川県)

※ NEW
2015年、2016年新規出店現場

ストレージ展開例/屋外コンテナタイプ



10月8日のテレビ朝日「スーパーJチャンネル」で特集されました。



7月2日のNHK「所さん！大変ですよ」で紹介されました。

ストレージ展開例/屋内ビルインタイプ



上尾(埼玉県)



下落合(東京都)



橋本(東京都)



高円寺高架下2(東京都)



銀座2(東京都)



足立竹ノ塚2(東京都)



江戸川橋(東京都)



中十条(東京都)



東雲(東京都)



新宿四谷三丁目2(東京都)



南麻布(東京都)



飯田橋(東京都)



南馬込(東京都)



渋谷本町(東京都)



宮野木プレミア(千葉県)



横浜青葉台(神奈川県)



向ヶ丘遊園(神奈川県)



あざみ野(神奈川県)



名古屋東片端(愛知県)



京都伏見(京都府)



京都四条烏丸(京都府)



谷町4丁目(大阪府)



尼崎(兵庫県)



エントランスのセキュリティ

※ NEW
2015年、2016年新規出店現場

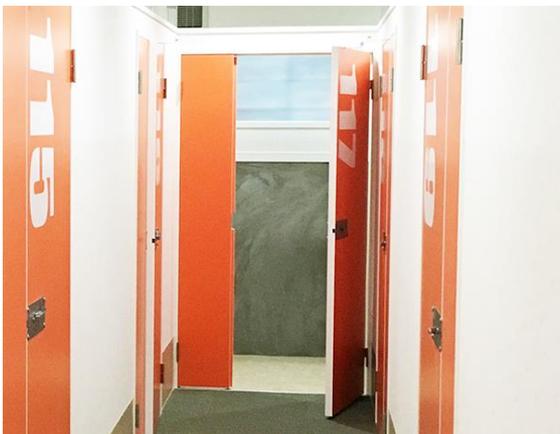
ストレージ展開例/2×4トランク（木造）タイプ



ハローストレージ船橋栄町 2015年8月オープン



ハローストレージ宮野木プレミア 2015年12月オープン



従来より間口が広いタイプのパーティションを採用



ハローストレージ宮野木プレミア 室内の監視モニター



ハローストレージ宮野木プレミア
ハンドウォッシングエリア

ストレージ展開例/屋内まるごと一棟タイプ



上段左から
 ハローストレージ北上野
 ハローストレージ神田秋葉原3
 ハローストレージ門前仲町
 下段左から
 ハローストレージ雪が谷大塚
 ハローストレージ蕨
 ハローストレージ梶ヶ谷2

ストレージ展開例

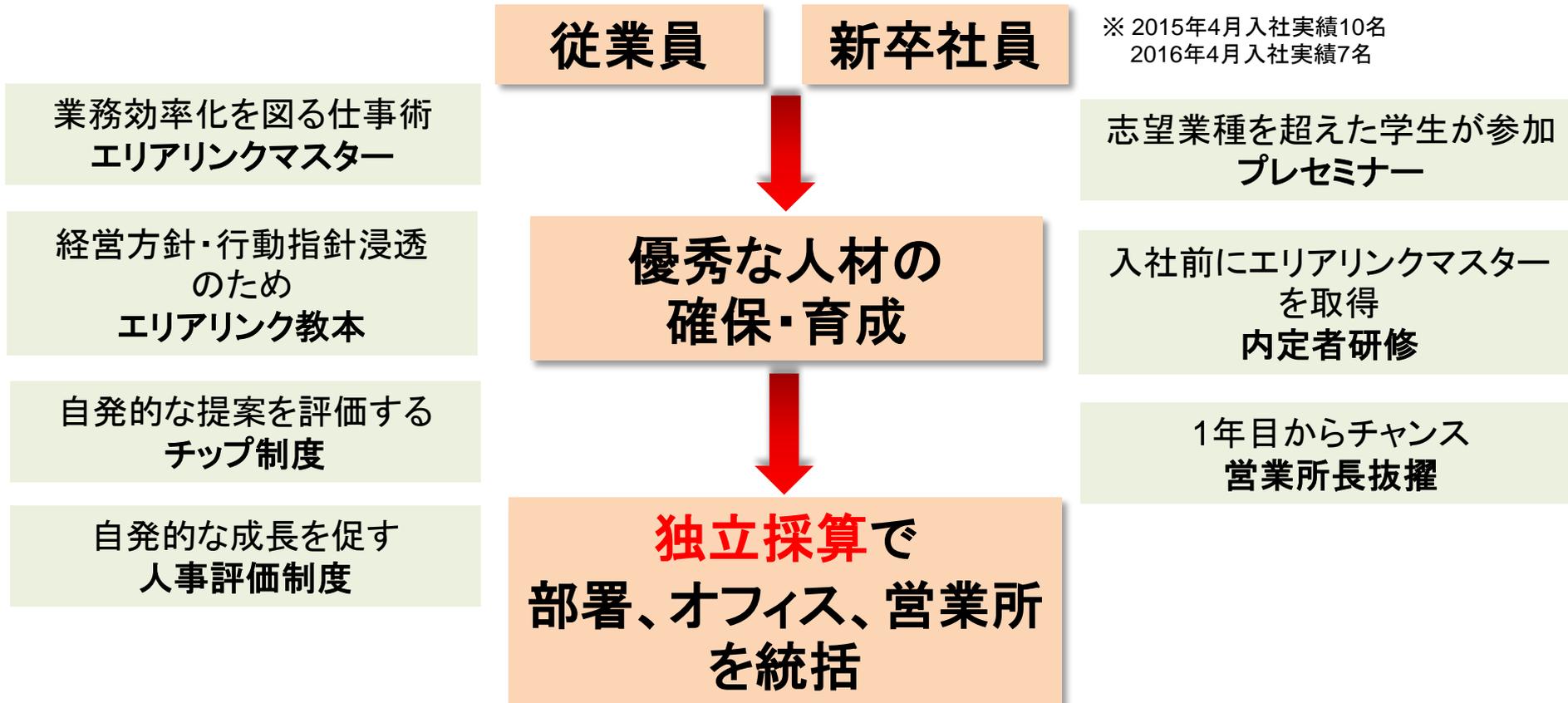


確実な業績達成に向けた年間前倒しスケジュール

エリアリンク年間前倒しスケジュールで
それぞれの期間の注力ポイントを明確化。

上期	次期	
<p>1月～6月 バッファ期間 予算達成早期化のため のスタートダッシュ</p>	<p>7月～9月 リフレッシュ及び 種まき期間 がむしゃら期間及び 当期の種まき</p>	<p>10月～12月 がむしゃら期間 翌年への貯金</p>
<ul style="list-style-type: none"> ✓ 全社一丸となった営業対策実施 ✓ バッファチーム結成 ✓ ストック事業の早期の物件取得・早期の出店 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 営業リスト作成 ✓ 重点的な物件メンテナンス ✓ コスト削減の効果 ✓ C・Dランク物件の改善 ✓ オーナー様へのフォロー体制強化 ✓ 不動産オーナー様とのネットワーク強化 ✓ 管理部門・事務方の業務簡素化 	<p>翌年上期の スタートダッシュの準備</p>

能力向上の仕組みづくりと新卒社員の戦力化



当資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略などに関する情報は、資料作成時点において、当社が合理的に入手し、可能な情報に基づいて、予測し得る範囲内で判断をし、作成した資料です。

しかし実際には、通常予測し得ないような特別事情の発生または結果など、当資料記載の業績見通しとは異なる結果を生じるリスクを含んでおります。

当社は、投資家の皆様にとって重要と考えられるような情報について、積極的に開示を努めてまいります。当資料記載の業績見通しのみで全面的に依拠してご判断されることはくれぐれもお控えになられるようお願いいたします。

なお、いかなる目的であれ、当資料を無断で複製、または転送などを行われぬようお願いいたします。

お問合せ先: エリアリンク株式会社 管理本部
TEL / 03-5577-9250 FAX / 03-5577-9251